

12月1日現在（前月との比較）		
世帯数	63,117 世帯	（5 世帯増）
人口	134,147 人	（112 人減）
（男）	67,433 人	（45 人減）
（女）	66,714 人	（67 人減）



# 迎春

ねがいごと（水彩画）越山紗衣さん（駒木町3丁目）の作品

お正月にぴったりの明るい作品やユニークな作品を募集したところ、たくさんの応募がありました。その中から、表紙を含め4人の方の作品をご紹介します。たくさんのご応募ありがとうございました。

問い合わせ 秘書広報課広報係



青梅市長 浜中啓一

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は、市政運営に多大なるお力添えをいただきましたことに、心から感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、厳しい財政状況の中、地域経済の振興、将来を見据えた公共施設の再編などの課題に取り組み、活力のある魅力的な青梅を目指して邁進した一年でした。特に、梅の里の再生につきましては、梅の公園や神代橋通りに植栽した梅樹の成長を励みに、国へ何度も足を運び、再植栽地区の拡大や支援の拡充に向けて理解と協力を求めてまいりました。

さて、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は、開催まで残り1年6か月余りであり、引き続き、気運醸成に取り組み、カヌースラローム競技チームの事前キャンプ誘致について、関係機関へ積極的に働きかけてまいります。

また、市のあるべき未来像に不可欠となる圏央道青梅インターチェンジ周辺の整備については、早期実現に向けて必要な体制を整え推進してまいります。今年の干支は、市域の形に似ております「亥」です。猪は、古くから五穀豊穡、子孫繁栄や無病息災などの象徴と言われており、この猪にあやかり、実り多き豊かな一年となるよう市政を運営してまいります。

結びに、平成から新たな元号に変わり新しい時代の幕開けとなる本年が、市民の皆様にとりまして、希望に満ちた輝かしい幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



青梅市議会議長 小山進

明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、清々しく希望に満ちた新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

日頃より、市政運営ならびに市議会の諸活動に対しまして、多大なるご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、わが国の経済状況は、景気が穏やかに回復していると言われており、市政につきましてもポートレース多摩川に外向発売所が開設されたことなどから、モーターボート競走事業会計から5億円を一般会計に繰り入れるなど、若干ではありますが回復の兆しが見えております。

しかしながら、少子高齢化などの影響もあり、今後も、厳しい財政運営をしていくことが予想されます。このような中、市の花である梅のように厳しい寒さに耐え、見事な美しい花を咲かせることができるよう議会と行政、そして市民の皆様が一致団結してさまざまな課題に取り組んでいくことが重要であります。

市議会といたしましては市政のチェック機能の役割を十分に果たし、市民の皆様への負託に応えるよう努めてまいる所存でございますので、引き続き青梅市議会に対しまして、力強いご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年は、平成から新元号に変わることが予定されております。新しい時代の幕開けが、希望に満ちた、笑顔あふれる明るい年となるよう期待してやみません。結びに、皆様がこの一年のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます、年頭の挨拶といたします。